健やかな生活を送るためのサポートギア



大画面大音量タイマー GRS201

取扱説明書

※保証書は商品パッケージの内側にあります。

もくじ

- 1. はじめにお読みください
- 2. 液晶画面と各種ボタンの説明
- 3. 鳴動時間、操作音、音量の説明
- 4. 省電力状態の切替
- 5. 時計モード ... 現在時刻を表示するモード
- 6. アラームモード ... アラームを設定するモード
- 7. タイマーモード ... カウントダウンタイマーのモード
- 8. ストップウォッチモード ...ストップウォッチのモード
- 9. インターバルタイマーモード ... 複数のタイマーを組み合わせて使用するモード

3. 鳴動時間、操作音、音量の説明

・鳴動時間とは

鳴動時間は、アラーム音、タイマー音などが鳴り続けている時間を指します。5秒、15秒、30秒、60秒の4段階で設定可能です。

・操作音とは

操作音は、タッチパネルの操作や背面ボタンの操作を行うときに、音を鳴らすかどうかを設定します。音量が OFF でも操作音が ON であれば音を鳴らします。操作音は音量の影響を受けません。

・音量とは

音量は、アラーム音、タイマー音などの音の大きさを指します。大(100DB)・中(85DB)・小(70DB)・OFF の 4 段階で切替可能です。音量が OFF でも操作音が ON の場合、操作音は鳴ります。音量の大きさは、操作音に影響を与えません。

4. 省電力状態の切替

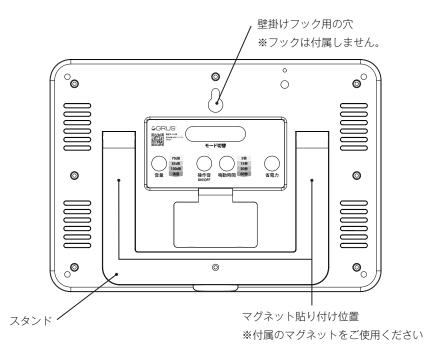
- 1. 背面の省電力ボタンを押すと省電力状態に切り替えることができます。
- 2. 省電力状態になると画面表示が消えます。操作パネルは消えませんが操作はできません。
- 3. 省電力状態から復帰する場合は、背面の任意のボタンを押します。
- ※省電力状態に切り替えても、全ての設定は保持されます。
- ※省電力状態に切り替えても、動作中の機能はバックグラウンドで動作しています。

1. はじめにお読みください

本製品は時計、アラーム、タイマー、ストップウォッチ、インターバルのタイマーの5種類の機能を 搭載しています。用途に応じて、機能、音量などを使い分けることで様々な場面でご活用いただけます。

・設置の方法

設置の方法は、スタンド、壁掛け、マグネットの3種類です。



5. 時計モード

・時計の設定方法

- 1. 時計モードの時、操作パネルのセットを長押しします。
- 2. 時が点滅します。↑か↓で時を設定します。セットを押します。
- 3. 分が点滅します。↑↑か↓↑で分を設定します。セットを長押しします。
- ※設定中に1分間なにも操作しないと自動的に設定を終了します。



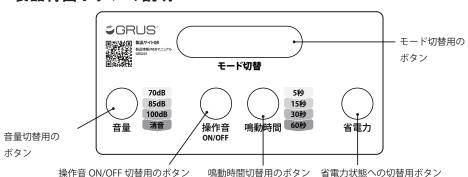
・12 時間 /24 時間表記の切替方法

時計モードで「スタート・ストップ」を押すと 12 時間 /24 時間表記を切り替えることができます。

2. 液晶画面と各種ボタンの説明



・製品背面ボタンの説明



6. アラームモード

・アラームの設定方法

- 1. アラームモードの時、操作パネルのセットを長押しします。
- 2. タイマー番号 1 が点滅します。↑↑か↓↑で設定したいタイマー番号を選択し、セット)を押します。
- 3. メインエリアに ON/OFF が表示されます。¶か↓で ON/OFF を選択します。
- 4. 時が点滅します。↑↑か↓↑で時を設定します。セットを押します。
- 5. 分が点滅します。↑か↓で分を設定します。セットを押します。
- 6. 現在設定していたタイマー番号の次の番号が点滅します。異なるタイマー番号を設定したい場合は、↑↑か↓↑でアラームを設定したいタイマー番号を選択します。「セット」を押します。
- $3\sim 6$ のステップを繰り返して、必要な分のアラームを設定します。 $\boxed{\text{セット}}$ を長押しして、設定を終了します。

※設定中に1分間なにも操作しないと自動的に設定を終了します。

・アラームの設定内容確認

- 1. アラームモードでセットを押します。
- 2. タイマー番号 1 のみが表示され、メインエリアには設定されているアラーム時刻が表示されます。
- 3. セットを押す度にタイマー番号が切り替わり、メインエリアには各タイマー番号で設定されている時刻が順番に表示されます。
- ※設定内容確認中に何も操作しないと5秒後に通常の画面に戻ります。

・アラームの使用方法

- 1. アラームの設定時刻になるとアラームが鳴ります。
- 2. スタート・ストップ、任意の操作パネル、または背面のボタンを押してストップすることができます。

設定したアラームは、アラームモード以外の画面でも動作します。また、タイマー等がカウント中でも全てのモードで鳴動します。

7. タイマーモード (1、2共通)

・タイマーの設定方法

- 1. タイマーモードの時、操作パネルのセットを長押しします。
- 2. 分が点滅します。↑か↓で分を設定します。セットを押します。
- 3. 秒が点滅します。↑か↓で秒を設定します。セットを長押しします。

※設定中に1分間なにも操作しないと自動的に設定を終了します。

※最大で 99 分 59 秒まで設定できます。

・タイマーの使用方法

- 1. スタート・ストップを押します。
- 2. タイマー作動中にスタート・ストップを押すと停止します。再度、スタート・ストップを押すとカウントを再開します。
- 3. タイマー停止中に リセット を押すと設定タイムに戻ります。

8. ストップウォッチモード

・ストップウォッチの使用方法

- 1. ストップウォッチモードの時、操作パネルの[スタート・ストップ]を押し、ストップウォッチをスタートします。
- 2. ストップウォッチ作動中に[スタート・ストップ]を押すと停止します。再度、[スタート・ストップ]を押すと計測を再開します。
- 3. ストップウォッチ停止中に リセット を押すと 00:00 に戻ります。

・ストップウォッチの最大計測時間

ストップウォッチは最小 1 秒~最大 99 時間 59分まで計測が可能です。 59 分 59 秒までは 1 秒単位での表示、1 時間以降は 1 分単位での表示となります。



⑤スタート音の設定です。そのタイマーが始まるタイミングでピーッと合図の音を鳴らします。 ⑥タイマーの設定時間です。

①鳴動時間の設定は、タイマー全体が終了する時に鳴る終了音の長さに連動します。 ⑧音量の設定は、スタート音、予告音、終了音に連動します。

・インターバルタイマーの設定

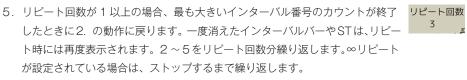
- 1. インターバルタイマーモードの時、操作パネルのセットを長押しします。
- 2. 予告音の ON/OFF が点滅します。 ↑ か↓ で ON/OFF を選択し、セットを押します。
- 3. リピート回数が点滅します。↑↑か↓↑でリピート回数を選択し、セット)を押します。
- 4. インターバル番号 1 が点滅します。 ↑ か↓ でタイマーを設定したいインターバル番号を選択し、 セットを押します。
- 5. 選択したインターバル番号のバーと ON の表示が点滅します。このタイマーを使用しない場合は、「To OFF にします。「セット」を押します。
- 6. ST と ON の表示が点滅します。ST を表示させるとそのタイマーが開始する際にスタート音を鳴らします。スタート音を鳴らさない場合は、↓↓ で OFF にします。セットを押します。
- 7. 分が点滅します。 ↑か↓で分を設定します。 セットを押します。
- 8. 秒が点滅します。↑↑か↓↑で秒を設定します。セットを押します。
- 9. 現在設定していたインターバル番号の次のインターバル番号が点滅します。異なるインターバル番号を設定したい場合は、↑か↓でタイマーを設定したいインターバル番号を選択し、 セットを押します。
- 10. $5 \sim 9$ のステップを繰り返して、必要な分のタイマーを設定します。 $\boxed{\text{セット}}$ を長押しして、設定を終了します。

・インターバルタイマーの使用方法

- 1. [スタート・ストップ]を押し、インターバルタイマーをスタートします。
- 2. 数字の若いインターバル番号からカウントダウンを開始します。この時、右図のように ST が ON になっているとスタート音が鳴ります。動作中のインターバルバーが点滅します。



- 3. 予告音が ON の場合は、各インターバル番号の終了 10 秒前になると予告音が鳴ります。但し、タイマーの設定が 10 秒未満の場合には鳴りません。
- 4. 動作中のタイマーが O になると、次のインターバル番号のカウントダウンを開始します。カウントが終了したインターバルバーや ST は消えていきます。また、この時、ST が ON になっているとスタート音が鳴ります。



6. 最終のタイマーが O になった時、終了音を鳴らします。終了音は鳴動時間の設定に応じて鳴動します。但し、音量が OFF の場合は終了音は鳴りません。終了音を途中で止めるには任意のパネル / ボタンを押します。

9. インターバルタイマーモード

・インターバルタイマーモードの説明

インターバルタイマーは、複数の異なるタイマーを組み合わせて順番に実行するタイマーです。 インターバルタイマーモードの画面の説明は下記を参照してください。



- ①予告音の設定です。ON の場合は、各タイマー終了 10 秒前になるとピピッと音を鳴らします。
- ②リピート回数の設定です。 $1 \sim 6$ の間で設定されているタイマーをワンセットとし、リピート回数で設定されている回数分繰り返します。例えば、リピート回数3の場合はタイマーが3回リピートされるので、合計で4回のインターバルタイマーが実行されます。
- ③インターバル番号を表します。 $1 \sim 6$ 個のタイマーを自由に組み合わせてお好みのインターバルタイマーを設定できます。
- ④インターバルバーの設定です。バーが表示されている場合は、そのタイマーが実行対象となります。

アフターサービスのご案内

本製品のアフターサービスを受ける場合は、パッケージ内側の保証書をご提示いただきます。必要事項が記載されていることをご確認の上、大切に保管してください。

●製品に関するお問い合わせ

株式会社インテック サービスセンター (平日10:00~17:00)

〒110-0005 東京都台東区上野3-2-4ザボン村上ビル4F

TEL: 0120-505-857

E-Mail: support@grus.tokyo

WEB: www.grus.tokyo